

第 66 回全日本勤労者弓道選手権大会 石川県代表選考会

H31. 4. 13 (土) 於：石川県立武道館弓道場

予選会結果 3人1チーム 各自8射 合計24射 総的中による

順位	チーム名	的中数	本大会 出場	備考
第1位	北川ヒューテック	19中	○	
第2位	中村留精密工業 A	18中	○	
第3位	石川県庁	11中		
第3位	津田駒工業 B	11中		
第5位	津田駒工業 A	10中		
第6位	北國銀行	9中		
第7位	中村留精密工業 B	6中		
第7位	津田駒工業 C	6中		

大会総評

春らしい陽気の中、今年も本大会出場の2枚の切符を目指して熱戦が繰り広げられた。近年は、県代表となるチームが目まぐるしく変わっており、過去3年の代表チームは津田駒工業2回、中村留精密工業、北川ヒューテック、北國銀行、石川県庁が各1回と本命不在の混戦状態が続いている。

今年も混戦状態となるかと思われたが、1回目に北川ヒューテックと中村留精密工業が9中を出し、2位以下に3本以上の差をつけ抜け出した。特に北川ヒューテックは、1本目を3人とも抜いた後に9連中しており、見事なりカバリーを見せた。北川ヒューテックは2回目も好調を維持、10中を出し合計19中と、最近の県予選でもトップクラスの的中をだし、第1位となった。中村留精密工業Aも今年入社の新入りの活躍もあり、2回目も9中にまとめ18中。3位以下に7本の大差をつけ2位に入り、この2チームが本大会への出場権を獲得した。本大会は、令和元年6月7日～9日に鹿児島県出水市で開催される。

閉会式で県連水橋会長より、的中はもちろんのこと、体配を含めた立ち振る舞いにも気を配り、石川県代表として立派な成績を期待するとの激励をいただいた。地連得点対象となる大会だけに、活躍を期待したい。

北川ヒューテックチーム



中村留精密工業 A チーム



大会の様子

